



平成 20 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 コマーシャル・アールイー
 代表者名 代表取締役社長 甲 斐 田 啓 二
 (JASDAQ・コード 8866)
 問合せ先 経営企画本部経営企画部長 山田 聡
 (TEL. 03-5255-5466)

平成 20 年 3 月期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 11 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期業績予想（連結・個別）業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 通期業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

（1）連結業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	60,000	5,000	4,300	2,200
今回修正（B）	55,400	3,000	2,200	910
増減額（B－A）	△4,600	△2,000	△2,100	△1,290
増減率（%）	△7.7	△40.0	△48.8	△58.6
前年同期実績	49,054	3,631	3,100	1,066

（2）個別業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	50,000	4,600	4,000	2,100
今回修正（B）	46,500	3,300	2,600	1,420
増減額（B－A）	△3,500	△1,300	△1,400	△680
増減率（%）	△7.0	△28.3	△35.0	△32.4
前年同期実績	41,760	3,598	3,139	1,269

2. 修正理由

①連結業績

今回、連結通期業績予想を修正した主な要因は、売上におきましては、以下で説明いたします個別の売上の修正を主な要因とするものです。営業利益および経常利益におきましては、個別の売上の修正によるものに加え、住居系 PM 事業を行う子会社において、平成 19 年 6 月 21 日付「子会社に係る代表取締役の異動及び賃貸斡旋事業の新しいビジネスモデルの創出、住空間情報発信スペース「ドットあーる town」の出店に関するお知らせ」のとおり、近年の部屋探しの方法の変化に合わせ、集約型の賃貸店舗の出店を積極的に行っていることに伴い、人員の増加に伴う販管費及び出店にかかる費用が増えたこともあり、修正しております。当期純利益におきましては、営業利益および経常利益の減少に加え、赤字の子会社があることによる法人税等調整額の増加により修正しております。

②個別業績

今回、個別通期業績予想を修正した主な要因は、売上におきましては、米国のサブプライムローン問題に端を発する信用収縮等の影響もあり、日本国内における不動産に対する投資意欲が冷え込み、当社で開発した販売用不動産の売却価格が当初想定していた価格を下回ったこと、また、改正建築基準法の影響により、一部の開発案件において、来期にずれこむ案件があったことを主な要因とするものです。営業利益及び経常利益におきましては、前に説明しました売上の減少に伴い、修正するものであります。当期純利益におきましては、営業利益および経常利益の減少に加え、利益の減少に伴い、法人税等調整額が増えたことにより、修正しております。

3. 配当の状況等

平成 20 年 3 月期の予想配当につきましては、当初の予定通り 1 株につき 20 円とし、変更はありません。

(注)

業績予想につきましては、現時点の入手可能な情報による判断および仮定に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の売上高および利益は上記に記載した予想数値と大きく異なる場合があります事をご了解ください。

以上